

事業所における自己評価総括表

○事業所名

放課後等デイサービス ど〜なっつNeo（単位1）

○保護者評価実施期間

2024年 10月 28日

～

2024年 11月 29日

○保護者評価有効回答数

対象者数

21名

回答者数

9名

回答率

42.9%

○従業者評価実施期間

2024年 10月 28日

～

2024年 11月 29日

○従業者評価有効回答数

対象者数

4名

回答者数

4名

回答率

100.0%

○事業者向け自己評価表作成日

2024年 10月 20日

★分析結果

	事業所の強みだと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	更に充実を図るための取組等
1	事業所間交流が持てる	高校生は、活動の中で生活介護の活動に参加し体験する機会を設けています。また、クリスマスなど大きな行事を一緒に行うことで交流する機会を設けています。	今後も高校生の活動参加や行事を一緒に行うことを継続していくと共に、小学生から中学生に移行する時期に体験ができるような環境を整えていきます。
2	将来を見据えた支援	外出時のマナーや自分のことは自分で取り組むこと、お金の使い方、余暇の過ごし方など、利用者さん一人一人が生活しやすく、生活することを楽しんで欲しいと思い支援しています。また作業療法士による身体の使い方や筋力維持のための体操なども取り入れています。	個別活動では、より個々に必要なスキルが身に付くような支援を行っています。また長期休みの時は、外出行事を設定し、楽しく過ごす中で公共のマナーが身に付くように支援していきます。
3	保護者や他事業所との情報共有	他事業所と支援会議にて、よりよい支援が行えるよう情報交換を行っています。また、保護者との懇談については定期的に行っているものと、都度必要に応じて対応できる体制を整えています。	

	事業所の弱みだと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時等の対応についての説明が不足	重要事項説明書や年度初めに非常時の対応について説明を行っていますが、まだまだ足りないところがあると認識しました。実際、避難訓練を行っていることなどの発信が必要と思われるます。	定期的に行っている避難訓練の実施を発信することや、非常時の対応について、より分かり易く説明と書面にてお知らせするなどの工夫が必要と考えます。
2	地域交流	事業所間交流の機会がありますが、地域への発信は少ないと感じています。	お祭りのような地域交流など、保護者さまが希望することがあれば、検討していきたいと考えます。

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ど〜なっつNeo (単位1)

公表日 2025年1月14日(火)

利用児童数 21名

回答数 9名

		はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	9	0	0	0	・どの曜日に何人くらいの利用者がいて、何名の職員の方でサポートしているかの情報があると良いと思います。
	2	8	0	0	1	
	3	8	0	0	1	
	4	9	0	0	0	
適切な支援の提供	5	8	1	0	0	
	6	8	1	0	0	
	7	8	1	0	0	
	8	8	1	0	0	

		はい	どちらとも 言えない	いいえ	わからない	ご意見	
適切な 支援の 提供	9	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。 ※4: 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。	8	1	0	0	
	10	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	1	1	4	3	
保護者への 説明等	11	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	1	0	0	
	12	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	0	0	0	
	13	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 ※5: 保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。	8	1	0	0	
	14	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8	1	0	0	
	15	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	1	0	0	
	16	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	1	0	0	
	17	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	4	0	3	
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	1	0	0	
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	1	0	0	

		はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等	20	8	1	0	0	
	21	9	0	0	0	
非常時等の対応	22	6	0	0	3	
	23	6	0	0	3	
	24	7	1	0	1	
	25	5	0	0	4	
満足度	26	8	1	0	0	○通い始めて3年目ですが、いつも『通うことを楽しみ』にしています。これは今までなかったことなので、良かったと思っています。 ●責任者の考えや方針がわかりづらい
	27	8	1	0	0	
	28	8	1	0	0	

お子さまの発達や子育てのことで、同じようなお悩みがある方がいた場合、当事業を紹介したいと思いますか？

5.4点 /6点満点

事業所名 放課後等デイサービス ど〜なっつNeo (単位1)

公表日 2025年1月14日(火)

			はい	いいえ	工夫している点や改善が必要な点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置は適切ですが、支援度の高い利用者が多いため手が足りていないと感じることがあります。 ・スペースについては、現状問題ありませんがもう少し広い場所で身体を動かすことが出来たら良いと考えます。現在は、廊下や会議室など利用し、場所の確保はできています。 ・聴覚過敏等で不穏になってしまう利用者さんに対しては個別ブースでの参加を提案することで、気持ちの安定に繋げています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の機会は確保されています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	
	9	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	
適切な支援の提供	10	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、その日の振り返りを実施しますが、業務時間内では難しい場合は翌日に持ち越すことも多いです。送迎の方法など今後、工夫や見直しを検討していきます。
	11	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	
	12	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	
	13	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	
	14	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	
15	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0		

		はい	いいえ	工夫している点や改善が必要な点など	
適切な支援の提供	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	
	17	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	
	21	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	
	22	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4	0	
	23	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	・利用児が中高生なので、児童館の子どもとの交流となると年齢的に合わないと考えます。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	
	26	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0	
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	
	29	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	0	
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	
	31	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0	
	32	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	
	33	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	

		はい	いいえ	工夫している点や改善が必要な点など	
保護者への説明等	34	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍もあり、保護者同士の交流の機会を作ることが難しかったです。同様に地域交流の機会もありません。 ・保護者の交流については利用者さんの年齢が上がるにつれて、保護者様からも必要だというお話を聞かなくなってきたことを実感しています。保護者の方も子供の成長を認め（子離れ、親離れも進み）学校、放デイでの出来事はそこで解決という意識が高くなってくと捉えています。ただ、成長の段階で年齢特有の悩み事が出てくるとも思っています。参加の研修会や勉強会という形で交流を促していくのが良いのではと考えます。 ・地域に開かれた運営については町内会の会合や父母会の活動に貸館という形で対応しています。 ・今後、地域の方々と交流できる機会が増えていくと嬉しいです。お祭りの開催や、クリスマスコンサートなどこれまで行ってきた活動に地域の方をご招待したり、避難訓練と一緒に参加してもらうなど徐々に機会を増やしていきたいと考えます。
	35	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	
	36	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者 から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	
	37	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	
	38	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3	
	39	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	
	40	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	
	41	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	
	42	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2	
非常時等の対応	44	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな事故や怪我に繋がらないように、ヒヤリハットの作成を今後も意識していきたいと考えます。普段の生活の中で当たり前のことが危険に繋がる可能性や利用者さんの動きに目を配ることをより意識し、事故防止につなげていきたいと考えます。
	45	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	
	46	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	
	47	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	
	48	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	
	49	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	
	50	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	1	

		はい	いいえ	工夫している点や改善が必要な点など	
非常時等の対応	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	